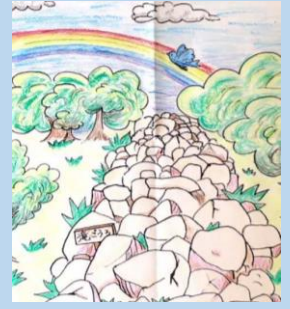


三原市久井歴史民俗資料館 vol.40

モーモー通信



さいほうとうぐ 裁縫道具のうつりかわり

①



3月4日は「ミシンの日」！今回は資料館に収蔵^{しゅうぞう}している、裁縫道具^{さいほうどうぐ}をご紹介します。早速^{さっそく}みてみましょう！

まず①の資料は、明治時代^{めいし}に使われた、「裁縫箱^{さいほうばこ}」です。昔は裁縫^{さいほう}といえば手でぬっており、嫁入り^{よめい}道具^{どうぐ}の一つでした。針^{はり}や糸^{いと}、はさみなどを引き出しにしまします。衣類^{いり}が貴重^{きちょう}だった時代、着物^{きもの}を作るだけではなく、つくろったり、古^{ふる}くなっても再利用^{さいりよう}したり、大切^{たいせつ}にしていました。



ヒヨちゃん

②の資料は、約100年ほど前に旧中野^{なかの}小学校^{しょうがっこう}で使われた、「足踏み式^{あしふしき}ミシン」です。ミシンとは、ぬう機械^{きかい}「ソーイング・マシン」の「マシン」だけが残って「ミシン」となったといわれています。足元^{あしもと}の踏み台^{ふみだい}を両足^{りょうあし}で踏み、その動力^{どうりょく}を針^{はり}に伝えて、リズムカルに布^{ぬの}をぬっていきます。手でぬうよりずっと早くなりました。

②

ヒョウモンモドキ
のヒヨちゃん



③



③の資料は、40年ほど前に使われた「電動ミシン^{でんどう}」です。電気を取り付け、モーターで動か^{うご}します。ぬうスピードを選^{えら}べたり、ジグザグぬいもできます。また、持ち運び^{はこ}もできテーブルの上でも使えるようになりました。チョウ、便利^{べんり}だわ！



久井八景5 古文書の和歌に登場する、久井の美しい景色を紹介！

～うねやまぼせつ～
～宇根山暮雪～

宇根のたかねを越えて出づらん
夕暮の月かと思れば積る白雪

4コママンガにすると



宇根山は、三原市と世羅町に位置する三原市最高峰の山です。弘法大師が来たともいわれ、そのふもとには、国天然記念物指定の久井岩海があります。

宇根山山頂からの眺め→



ぬりえをしよう！

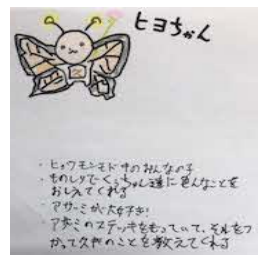


みほん



ぬりえシートを追加しました！今回は、久井小学校6年生の児童のみなさんが考案してくれた、ヒヨちゃんのぬりえです！ヒヨちゃんは、今回のモーモー通信の解説をしています。

げんあん
原案→



ぬりえダウンロード先 <https://www.city.mihara.hiroshima.jp/site/kyouiku/120105.html>



つづきは資料館で ...

〒722-1303

三原市久井町下津 1397

三原市久井歴史民俗資料館

TEL・FAX 0847-32-7139

休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合、翌日休館）、年末年始

アクセス 中国バス久井中停留所下車

ごあんない図

